



ほけんだより 10月号

2020年10月1日
社会福祉法人尚徳福祉会
保土ヶ谷保育園
看護師

夏の暑さもおさまり、秋らしくなってきました。さわやかに吹く風が秋の深まりを知らせてくれています。気温差が激しく体調を崩しやすい時期です。手洗い、うがい、衣服の調節をして体調管理に気を付けていきましょう。

靴のサイズ確認を・・・。

子どもの足はデリケートです。扁平足やその他の足の変形の原因は靴の選び方の間違いによることが多いです。

足の変形からゆがんだ骨格が形成されてしまう可能性もあるので、足にあった靴を選び、思い切り遊ばせてあげましょう。

靴を選ぶポイント

- 甲の高さ、幅があっている
足の厚みにあっているか。さらに調節できるようマジックテープ式のものにします。
- つま先に少しゆとりがあり、反り返っている
つま先に合わせると、かかとに子どもの指が1本入る程度のゆとり。つまづき防止につま先が少し反っているものを。
- 靴底に適度に弾力がある
指の付け根あたりで靴底が曲がるものを。
- かかとが硬くしっかりしている
かかとが手で簡単にねじれてしまうものは柔らかすぎでNG。



インフルエンザ予防接種

厚生労働省から予防接種時期についてお知らせがありました。近隣の小児クリニックでは例年通り10月はじめから予防接種が開始されるようです。はやめに接種を済ませましょう。

園内で報告された感染症

(9月)

登園届等を必要とする感染症の発生はありませんでしたが、とびひに罹った子が数名いました。とびひは本人の体調がよければ登園可能ですが、傷の部分はカーゼなどで覆ってきてください。また、登園時にお知らせください。

